

2011年10月24日

各位

## 株式会社 **キッツ** メタルワークス

代表取締役社長 小林吉正  
長野県茅野市宮川小早川 7377 番地

### 高耐食性鉛フリー黄銅棒“ZCメタル”の販売開始に関するお知らせ

株式会社キッツのグループ企業である当社は、株式会社キッツと共同で Bi-Se 系高耐食性鉛フリー黄銅棒“ZCメタル”の開発に成功し、このたび販売を開始いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 経緯

日本国内では、2003年4月に水道水中の鉛の水質基準が強化され、同時に給水器具への鉛フリー銅合金の普及が進んでおります。

一方、米国では、今年の初め米国安全飲料水法(SDWA)の改正によって、2014年1月より水道用の配管部材には鉛を含まない黄銅を始めとする銅合金の使用が必要になるなど、大幅に規制が強化されようとしております。また欧州(EU)では、RoHS指令に代表される環境規制において、銅合金に含まれるカドミウムの含有量の規制が行なわれております。

当社はこれまで、これらの規制に対応する商品として、Bi、Seを添加した鉛フリー銅合金キーパロイシリーズを開発し、鍛造用・切削用など、それぞれの用途に応じZAメタル、ZEメタル等を市場に供給してまいりました。

この間、当社は株式会社キッツと共同でキーパロイの材料特性向上の研究を進めてまいりましたが、このたびこれまでのキーパロイを機械的性質、特に衝撃特性・延伸性を高めることで加工部品としての信頼性を向上させるとともに、耐脱亜鉛腐食性や耐エロージョン・コロージョン性などの耐食性を高次元でバランスさせることに成功いたしました。

キッツグループでは、ZCメタルをこれまでのキーパロイに替わる鉛フリー黄銅棒の最上位スペックとして採用するとともに、当社は日本国内はもとより世界の鉛フリー銅合金市場へZCメタルを供給してまいります。

#### 2. ZCメタルの特徴

- 1) 機械的性質、特に衝撃特性・延伸性を高めることで加工部品としての信頼性が向上いたしました。
- 2) 耐脱亜鉛腐食性や耐エロージョン・コロージョン性などの耐食性、耐応力腐食割れ性に優れています。
- 3) 切削用、鍛造用のどちらにも使用出来、取扱い上の利便性が向上いたしました。
- 4) JIS H3250(昨年5月に改正)に規定されているC6803鉛レス・カドミウムレス快削黄銅棒に適合いたします。
- 5) 米国ASTM B967のC49300として規定されており、日本国内のみならず広く世界で使用することが出来る黄銅合金です。

#### 3. ZCメタルの発売日

2011年10月24日

以上

この件に関するお問合せ先

株式会社 キッツメタルワークス

電話 0266-79-3030

技術開発部 黒瀬 ・ 経営企画部 荻原